

テクニカルデータシート

シーカコントロール 785 AER D

(旧製品名: マスターエア 785D)

フライアッシュ用 AE剤 (I種)

概要

シーカコントロール 785 AER D [SikaControl-785 AER D] は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」に適合するAE剤 (I種) で、コンクリート中に微細で安定した良質な空気泡を連行することができます。特にフライアッシュを用いるダムコンクリートの空気連行性に優れており、フライアッシュの品質変動を受けにくく、安定した空気量を連行することができ、運搬や経時に伴う空気量の低下を改善します。

シーカコントロール 785 AER Dを用いると、単位水量が低減でき、ワーカビリティの改善や耐凍害性の向上など、良好な品質のコンクリートを造ることができます。

特長

1. 微細で良質な空気泡を連行します。
2. 単位水量を低減します。
3. ワーカビリティが改善できます。
4. ブリーディングやコンクリートの沈下を減少させます。
5. 凍結融解の繰り返し作用に対する抵抗性を向上させます。
6. コンクリートの凝結特性は、プレーンコンクリートとほぼ同程度です。

主成分および物性

主成分	外観	密度 (g/cm^3 , 20°C)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
高アルキルカルボン酸系陰イオン界面活性剤と非イオン界面活性剤の複合体	茶褐色液体	1.03 ~ 1.07	1.2	0.00

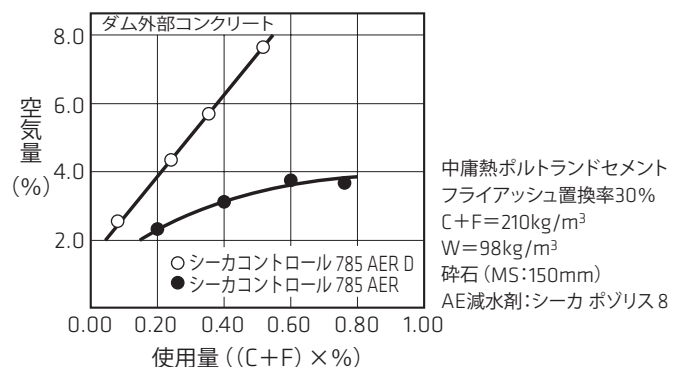
*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

用途

フライアッシュを使用したダムコンクリート、およびシーカコントロール 785 AER では空気が連行しにくい場合にご使用ください。

使用量と空気連行性

シーカコントロール 785 AER Dの使用量と空気連行性の関係 (例) を、図に示します。



性能

シーカコントロール 785 AER DのJIS A 6204による性能評価例

試験項目	AE剤規定値	試験値	評価	
減水率 (%)	6以上	7	適合	
凝結時間の差 (分)	始発	-60~+60	+5	適合
	終結	-60~+60	+10	適合
圧縮強度比 (%)	材齢 7日	95以上	104	適合
	材齢 28日	90以上	103	適合
長さ変化比 (%)	120以下	99	適合	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数、%)	60以上	98	適合	

使用材料

セメント：普通ポルトランドセメント3種混合
細骨材：大井川水系陸砂（密度2.63g/cm³、FM2.73）
粗骨材：青梅産砕石（密度2.64g/cm³、MS20mm）
混和剤：シーカコントロール 785 AER D

使用及び取り扱い上の注意

1. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
2. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
3. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
4. 本製品はアルカリ性ですので接触すると、皮膚、目、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
5. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 本製品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように保管してください。（凍結温度：-1℃）
7. 凍結した場合は、温めながら静かに攪拌し、融解させてからご使用ください。
8. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート（SDS）をお読みください。

荷姿

原液：17ℓ缶

規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご留意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のテクニカルデータシートの最新版をご参照ください。テクニカルデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・バールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。